

仕 様 書

1. 業務名

ローカルブレイクアウト環境構築業務委託

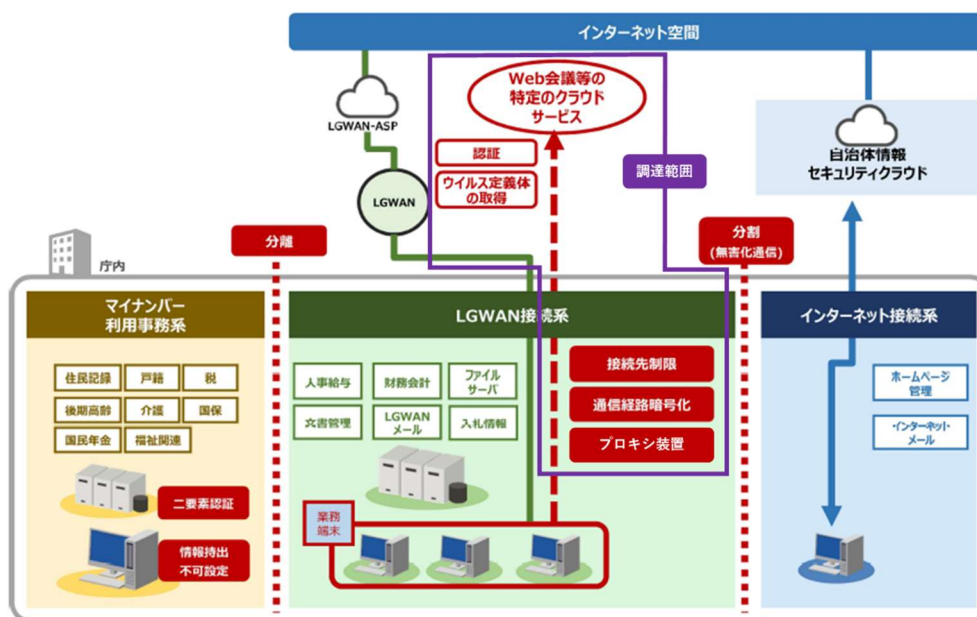
2. 目的

北秋田市（以下、「当市」という。）では、現行のインターネットが分離された環境である α モデルにおいて、 α モデルを維持しつつ、クラウドサービスや特定のインターネットサービス利用に際して、安全で効率的な運用及び情報管理を図るため、ローカルブレイクアウト（以下、「LB0」と記載）を可能とする α' モデルを構築し、特定の通信を安全に接続するプロキシ装置を導入する。

また、庁内ネットワークと論理分割したインターネット接続ネットワークを導入する。

3. 業務概要

図1 構成イメージの調達対象機器の導入構築



- (1) LGWAN 接続系から特定のクラウドサービスへ接続する通信環境を構築すること。
- (2) ローカルブレイクアウトする回線は、県セキュリティクラウドへの回線とは別のインターネット回線とすること。なお、当該インターネット回線については当市が準備するものとし、本調達に含まれない。
- (3) 現時点での利用想定は、Web 会議サービス、ウィルス定義体の取得、サブスクリプション版 Office (Microsoft365 Apps for enterprise) である。

※サブスクリプション版 Office (Microsoft365 Apps for enterprise) は令和 9 年度の調達予定。

- (4) 総務省が発出している「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の内容を熟知し、ブレイクアウトとセキュリティの双方の要件を満足するシステムを選定すること。
- (5) 機器導入と構築作業、構築後 5 年間の保守、運用サポートを行うこと。
- (6) 当市と受託者が互いに協力し、課題等発生の際は速やかに解決し、システムの円滑な運用を図ること。

4. 納入機器

- ・ハードウェア

台数：1 台

諸元：EIA 規格 19 インチラック、1RU に搭載出来ること。

インターフェース：サービスポートとして使える GE RJ45 Port を 8 ポート以上有すること。

- ・パフォーマンス

メーカー公表のデータシートにて下記パフォーマンス以上であること。

IPS Throughput：9 Gbps

NGFW Throughput：7 Gbps

Threat Protection Throughput：6 Gbps

SSL Inspection Throughput (IPS, avg. HTTPS)：7 Gbps

- ・機能要件

通信可視化：HTTPS 通信の可視化とヘッダの挿入を追加ライセンスなく実施できること。

振り分け：宛先ドメイン名に応じて通信を振り分けること。

URL の更新機能：不定期で変更となる Microsoft 365 のクラウドサービスの URL 情報のリストを自動的に更新できること。

テナント制御：指定した法人アカウントのみクラウドサービスへのログインを許可し、個人アカウントや他の法人アカウントでのログインを制限可能なこと。

UTM 機能：UTM 機能を有すること。

- ・ソフトウェア

本調達目的を満たすライセンス等全て含めること。

- ・設置場所

北秋田市役所森吉庁舎サーバ室内に設置すること。

- ・保守対応

不具合等発生時は、SE サポートを行い、設定内容についての問合せ対応、不具合時の

調査支援を行うこと。ハードウェア保守については、平日日勤帯オンサイト対応とし、本調達に含めること。

想定機種：Fortinet 社 Fortigate201G UTP バンドル版

※機器等の選定については想定機種を基準とし、想定機種以外を選定する場合は、本仕様書に記載する要件を満たし、想定機種と同等以上のパフォーマンス、機能を有するものを選定すること。

5. 業務内容

(1) 概要

- ① LGWAN 系端末から特定クラウドサービスへ通信できるクラウドサービス用 α' モデル対応機器（セキュリティ機器、ローカルブレイクアウト装置）プロキシ装置を構築すること。
- ② LGWAN 系端末の PAC ファイルを修正すること。

(2) 詳細

- ① 総務省セキュリティガイドラインに準拠したセキュリティ対策を実装すること。
- ② LGWAN 系端末から Cisco WebEx、Google Meet、Microsoft teams、zoom の Web 会議サービスへ参加出来る通信環境を構築すること。
- ③ Cisco WebEx、Google Meet、Microsoft teams、zoom の Web 会議サービスにおけるファイル共有機能を、製品仕様上可能な範囲で制限すること。
- ④ LGWAN 系端末からアンチウィルスソフトのウィルス定義体を取得出来る通信環境を構築すること。
- ⑤ LGWAN 系端末から Microsoft365 の認証できる通信環境を構築すること。
- ⑥ Microsoft、Google 等の大手 SaaS に関する IP アドレス、ポート番号等の情報をデータベースとして保有し、ポリシーベースでローカルブレイクアウトを行うこと。また、データベース情報は随時自動更新されること。
- ⑦ SaaS ベンダーが公開する接続先情報に基づき、FQDN ベースでのローカルブレイクアウトが可能であることまた、その接続先情報を自動更新する仕組みを有すること。
- ⑧ SaaS 接続先情報を自動更新する仕組みは、メーカー代理店のサービスを活用してもよいものとする。ただし、以下の3点を条件とする。
 - ・当該サービスを無償で利用できること
 - ・当該サービスに関する問合せ専用のメールアドレスを有するなど、保守サポート体制があるサービスであること
 - ・認可された機器にのみ当該サービスの提供を行う、認証の仕組みを有すること
- ⑨ 管理者が手動で設定した FQDN を元にしたローカルブレイクアウトの設定が可能であること。

- ⑩ 多段プロキシ構成が可能な Explicit Proxy 機能を有すること
- ⑪ 成果物の提出
 - ・ 機器一覧表
 - ・ システム構成図
 - ・ 設定パラメータシート
 - ・ 管理者マニュアル
- ⑫ その他、発注者が必要と認めるもの

6. 業務期間

- ・ 契約締結の翌日～令和 8 年 9 月 30 日

7. 納入場所

- ・ 北秋田市米内沢字七曲 23 森吉庁舎

8. 安全対策

- ・ 業務にあたり、地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和 7 年 3 月版）に準拠した対策を実施すること。
- ・ 作業に当たっては、発注者及び作業場所の管理者の指示に従うこと。
- ・ 守秘義務を順守すること。発注者の承諾なしに関係書類の閲覧のほか、契約履行中に知りえた情報は外部に漏らしてはならない。また、履行後も同様とする。
- ・ 情報セキュリティ及びその他の安全に十分に注意し、事故が発生しその原因が受注者の責に帰す場合は、受注者の責において処理すること。
- ・ 障害発生時等に迅速な対応や機器製造元との連携が取れるサポート体制を整えていること。

9. その他

- ・ 契約及び支払その他手続きは、北秋田市財務規則に準ずる。
- ・ 本仕様書に定めのない事項が発生した場合には、双方で協議の上、方針を決定する。